

令和 8～10 年度「広報よこはま南区版」編集及びデザイン委託
プロポーザル実施要領

制定 令和 7 年 12 月 8 日

(趣旨)

第 1 条 「令和 8～10 年度「広報よこはま南区版」編集及びデザイン委託」の受託候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手續等については、「横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱」(以下、実施要綱という)に定めがあるもののほかは、この実施要領に定めるものとする。

(実施の公表)

第 2 条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要・基本計画等
- (2) プロポーザルの手續
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書)

第 3 条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成し、提出するものとする。

- (1) 「広報よこはま南区版」課題作品
- (2) 課題作品作成に関する説明及びデザイン制作業務において主張したい事項等
- (3) 業務実績及び実施にあたっての組織・体制について

(評価)

第 4 条 受託候補者を特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) デザイン性
 - (2) 編集の的確性
 - (3) 正確性
 - (4) 欠損事項
 - (5) 企業としての取組に関する加算
- 2 前項第 1 号から第 5 号までの評価を合わせ、一位の提案者を決定する。
- 3 前項において、一位の提案者が 2 者以上あった場合には、デザイン性の得点の高い者を一位の提案者として決定する。さらに、デザイン性の得点が同点であった場合には、編集的確性の得点の高い者を最高評価の業者として決定する。なお、「デザイン性」、「編集的確性」、「正確性」の審査項目で 1 項目でも最低の評価があった場合、又は総点数が満点の 60%に満たなかった場合は失格とする。
- 4 各提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

(評価委員会)

第 5 条 評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 評価の着眼点、評価項目及びそのウェイト並びに評価基準の確認
- (2) 各委員による提案書の評価
- (3) 各委員の評価の集計
- (4) 最高評価の業者の決定
- (5) 南区入札参加資格審査・指名業者選定委員会に対する評価の報告

- 2 評価委員会には委員長、副委員長及び委員を置き、次のとおりとする。
 - (1) 委員長 総務課長
 - (2) 副委員長 福祉保健課長
 - (3) 委員 地域振興課長、学校連携・こども担当課長、区政推進課長
- 3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。
- 4 評価委員会は、委員の5分の4の出席をもって成立する。

(評価結果の審査)

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において、次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由
- (5) その他必要な事項

附則

この要領は、令和7年12月8日から施行する。